

1. 事業の状況

公社は、文化・スポーツ・レジャー施設、その他公共施設の管理運営及び当該施設の設置目的に即した事業の展開を通して、幅広く利用に供することにより、交流の促進を図り、住民の健康の増進、文化の向上、生涯学習の振興及び地域経済の発展に寄与することを目的とし、この目的の達成のため、以下の事業を実施した。

なお、公益法人制度改革により平成 25 年 4 月 1 日から一般財団法人に移行した。

(1) 公益目的支出計画実施事業

① ホタルの水辺整備事業

ミラージュランド内三日月池に自生するホタルを、その環境を整えることにより保護し、増加を目指す。7 月 5 日、6 日にミラージュランドを夜間開放し、ホタルの観賞会を実施した。

開催日時 平成 25 年 7 月 5 日（金）、6 日（土） 18:00～21:00

入場者数 約 500 人

② にぎわい創出事業

魚津総合公園、ミラージュランド等で様々なイベントを企画・実施することで「にぎわい」を創出し、世代間・地域間の交流の促進を図った。

〔実施事業〕

i. サマーナイトフェスタ in ミラージュ

ミラージュランドで 8 月の夜間に大観覧車等の遊具を運行し、園内の会場全てを活用したストリートマジックを、芝生広場ステージでは、プロのマジシャンが出演しマジックショーも開催した。県内外の移動販売車も集結し、夏の夜にふさわしいイベントを行った。

開催日時 平成 25 年 8 月 11 日（日）18:00～21:00

開催内容 遊具運転、ステージイベント（マジックショー）、ストリートマジック、飲食等移動販売

入場者数 約 1,400 名

ii. ミラージュランドクリスマスナイト

冬期のにぎわいを演出する企画として、ミラージュランドで主に大人を対象としたクリスマスナイトを実施した。園内をクリスマスに関連するイルミネーションで装飾し、飲食の移動販売車も設置した。クライマックスとして音楽に合わせて打上がるファンタジー花火を実施した。

開催日時 平成 25 年 12 月 22 日（日）～24 日（火）

17:00～21:00

開催内容 遊具運転、飲食等移動販売、ラジオ・ミューの生放送、ファンタジー花火

入場者数 約 1,400 名

③ 広域音楽アウトリーチ事業

新川学びの森天神山交流館を拠点に、富山県東部を活動範囲とした「音楽の町づくり」を目的とし、様々な施設や催しに音楽演奏等を企画し、より身近な生活の中に音楽へのふれあいを実現することにより、地域の活性化と音楽文化の振興に貢献した。

開催期間 平成 25 年 4 月 20 日（土）～平成 25 年 11 月 10 日（日）
実施回数 5 回
開催場所 入善町健康交流プラザサンウエル、J R 魚津駅待合室他

(2) 公共施設管理運営事業

魚津市から指定管理者として管理運営を受託している 2 施設については、各施設が市民により親しまれるよう、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努めた。

① 魚津総合公園等施設

魚津総合公園・早月川緑地公園を、利用者により使い易い親しみのある公園となるよう努力し、安全・快適に施設を利用いただけるよう施設管理を行った。また、利用者へのサービス向上に努めるとともに、業務の合理的運営と作業の効率化を図り、経費の節減に努める等運営体制の確保及び財政基盤の確立を推進した。なお、ミラージュプールに関しては、7、8 月が好天に恵まれたことを受け、前年対比では入場者減となっているが、例年よりもたくさんの方の入場者でにぎわった。

[施設の利用状況]

- i. 早月川パークゴルフ場
利用者数 22,513 人（前年対比－62 人）
利用料 8,445,700 円（前年対比+3,211,800 円）
※ 3 月に平成 26 年度分の年間パスポート販売した。
- ii. ミラージュランドバーベキュー場
利用者数 5,081 人（前年対比－86 人）
利用料 645,000 円（前年対比－9,000 円）
- iii. ミラージュハウス
利用者数 1,780 人（前年対比－36 人）
利用料 205,100 円（前年対比+23,600 円）
- iv. ミラージュプール
利用者数 26,064 人（前年対比－2,507 人）
利用料 13,128,863 円（前年対比－1,020,466 円）
- v. 総合公園行為許可
許可件数 18 件（前年対比－22 件）
使用料 153,500 円（前年対比+10,800 円）
- vi. 早月川緑地公園
利用件数 432 件（前年対比+3 件）

② 新川学びの森天神山交流館

魚津市を核とし広域での生涯学習の推進、芸術文化の振興、青少年の健全な育成及び国際交流を図るため、次の基本方針に基づいた管理運営を行った。

- i. 利用者の安全を確保し、また利便性向上を主眼にしたシステム作り並びに環境作りに努めた。
- ii. 積極的な施設機能の P R により個々の利用者増を目指した。
- iii. 広域での団体交流拠点を目指し各種団体への働きかけを行い、様々な分野（目的）の利用者を発掘した。
- iv. 地域の活動団体が不便なく利用できるよう都度調整し、活動機会の安定を目指した。

- v. 魚津市の活動を中心にその計画を円滑に実施できるよう、関係各所との調整を行った。
- vi. 協力者（団体）の提案、サポートを施設設置目的達成のために活用した。
これらを軸に利用者目線に立った柔軟な対応で、多くの利用形態に対応することで生涯学習拠点施設としての役割を担った。
また利用者満足度向上により、更なる施設利用者開拓並びにリピート率向上を目指し、公益性、公共性を重視した公共施設運営を行った。

〔施設利用状況〕

利用者数 7,450 件、 51,974 人（前年対比+71 件、-3,963 人）
利用料 11,153,144 円（前年対比-722,095 円）

(3) 公共施設業務受託事業

魚津市内の公共施設の効率的な運営を行うため、3施設の業務を受託した。これらの業務については、利用者へのサービスの向上に努め、施設の目的を達成することの一助となるよう努めた。

- ① 魚津地域職業訓練センター管理運營業務
職員 1 名配置（新川学びの森天神山交流館に併設）
- ② 魚津水族館飼育管理及び受付案内業務
飼育職員 7 名、受付案内職員 7 名配置
- ③ 魚津埋没林博物館受付案内等業務
受付案内職員 6 名配置

(4) 遊戯施設事業

ミラージュランドの運営については、利用者の安全と無事故を第一とし、日常点検等常に細心の注意を払って遊戯施設の維持管理にあたりるとともに、職員の緊急時対応力を高め、実効ある危機管理体制の充実に努めた。また、利用者へのサービスの向上を図り、経費を節減する等施設運営の改善に努めた。3月に立体迷路「ミラメイズ」を新規導入し、たくさんのお客様が来園され、遊具利用料は、前年対比 106.7%の伸びとなった。

〔施設の利用状況〕

遊具利用延人数 281,743 人（前年対比+29,304 人）
遊具利用料 60,130,050 円（前年対比+3,779,480 円）

(5) 自主企画事業

魚津総合公園・ミラージュランドの特性を活かした様々な自主企画事業を実施し、利用者の増加に努めた。

〔実施事業〕

- ① ミラージュランド貸切
個人貸切 4 件、 405,000 円（前年対比-3 件、-15,400 円）
団体貸切 12 件、5,687,500 円（前年対比件+8 件、+4,685,900 円）
- ② 夜間営業
魚津まつり花火大会 8 月 3 日（土） 170,200 円（前年対比+80,600 円）

③ 物品販売

ミラージュランド売店 7,656,925 円 (前年対比+1,709,424 円)

プール物品販売等 2,298,600 円 (前年対比+153,200 円)

④ ふれあい動物園

開催期間 平成 25 年 4 月 13 日 (土) ~ 5 月 7 日 (火)

展示動物 13 種類、83 頭羽

入場者数 6,157 人 (前年対比+1,571 人)

入場料等 3,260,800 円 (前年対比+911,200 円)